

3月からの新プログラム

プラネタリウム

夜空の星はなぜ光る？—星の色と光のなぞ—

夜空にはまるで宝石箱をちりばめたように、たくさんの星が輝いています。「なぜ星は光っているの?」「なぜ明るい星、暗い星があるの?」「なぜいろんな色の星があるの?」皆さんもきっと、そんな素朴な疑問をいただいたことがあると思います。しかし、実は夜空の光の輝く秘密はそれほど簡単ではありません。

夜空に輝く星は、主に恒星と惑星に分けることができます。惑星はよく観察してみると、光と影の部分があることが分かります。このことから惑星が輝いているのは、太陽の光を反射しているためであると分かります。では、太陽はどのようにして輝いているのでしょうか。太陽の近くまで行ってしてみると、信じられないほど莫大なエネルギーを放出している巨大な火の玉であることが分かります。こうした太陽の姿を最新の観測結果も交えてご紹介いたします。さらにほとんど点のようにしか見えない夜空に輝く恒星も、実は太陽と同じ、あるいはそれ以上の巨大な火の玉なのです。では星によって様々な色や明るさがあるのは、何を意味しているのでしょうか?

夜空に輝く星にはいっぱいナゾがあります。今回のプラネタリウムは、そんな星の光に隠された真実にせまります。(江越航：科学館学芸員)



© NASA, ESA, and the Hubble Heritage Team (STScI/AURA)

オムニマックス

ASTRO BOY 鉄腕アトム 10万光年の来訪者・IGZA

鉄腕アトムがオムニマックスに登場。

宇宙船ガリレオII世号に乗って土星の衛星タイタンに向かうアトムたち。大気につつまれた星タイタンなら「何か生き物がいるかもしれない」と期待に胸を

ふくらませる子どもたち。ところが、そのタイタンから何者かが攻撃を…。200万年もの間、進化するロボットの到着を待ち続けていた機械生命体イグザの仕業だった。

鉄腕アトムを見て育ったみなさんも、懐かしのアニメなどを取り上げる番組でしか知らないみなさんも、巨大スクリーンでのアトムの活躍にご期待下さい。

(長谷川能三：科学館学芸員)



©Tezuka Productions

サイエンスショー

プラスチックってなんだろう？

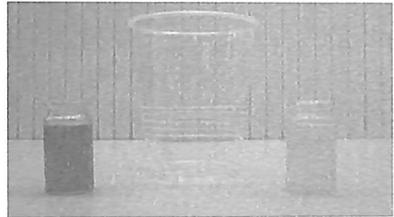
2007年は「プラスチック100年」ということで、アフタヌーンレクチャーや企画展示など、いろいろスタイルで「プラスチック」を取り上げています。3月からはプラスチックの化学実験です。

まずは、プラスチックを作ってみましょう。簡単に作ることができるプラスチックがあるんです。「プラスチックは石油から作られる」と言いますが、もちろん石油がそのまま原料になるわけではありません。精製したり、さらに化学反応させたりしておく必要があります。しかも、目的のプラスチックの種類によって、当然原料も異なります。今回は、「ポリオール」と「イソシアネート」という2種類の原料を混ぜて、みなさんの目の前で“ある”プラスチックを作ります。

このあとも、たとえばあたためたり（プラスチックをあたためると融ける・・・だけ？）、溶かしたり（プラスチック+レモン+リサイクル=その関係とは？）、いろいろな実験でプラスチックのいろいろな個性や可能性をご紹介します。

「プラスチックってなあに？」と聞かれて、ちょっと答えに詰まってしまいそうな方、一度ご覧になってみてください。

(岳川有紀子：科学館学芸員)



みなさんにおなじみの“ある”プラスチックの原料。色の薄い方が「ポリオール」。